



SPIO

Newsletter

公益財団法人
国際耳鼻咽喉科学振興会

第 **23** 号
令和5年4月25日(火)

ご挨拶

理事長 加我 君孝

2022年6月より前理事長の野村恭也先生（現顧問）の後任としてSPIOの理事長に就任いたしました。設立以来54年目を迎えるSPIOの理念と活動を継承し、発展させるべく努力いたします。

この機会にSPIOの歩みを振り返ってみます。財団法人国際耳鼻咽喉科学振興会（Society for Promotion of International Oto-Rhino-Laryngology、略称SPIO）は1969年11月28日に設立されました。歴代の理事長は、初代佐藤重一（1969-1981）、2代小野譲（1981-1985）、3代切替一郎（1985-1989）、4代名越好古（1989-1993）、5代曾田豊二（1993-2003）、6代野村恭也（2003-2022）の諸先生です。7代目が小生（2022年～）にあたります。

SPIOの誕生は1965年に東京で開催された第8回国際耳鼻咽喉科学会に遡ります。日本が提案し承認されたIFOS（International Federation of Oto-Rhino-Laryngological Societies）の初めての事務局は日本に置かれ、Chairmanは小野譲先生でした。事務遂行のための財政的支援が必要であるとし、その目的のために設けられたのがSPIOで、SPIOは学問や技術の向上に貢献すると同時に、東南アジア諸国に先進の欧米の医学との橋渡しをすることを目標とする財団法人化を目指すこととし、1969年文部省（現文部科学省）より法人設置の許可がおりました。1974年には欧文誌“Auris Nasus Larynx: ANL”が発刊されました。ところがIFOSの事務局はメキシコに移管されたためSPIOの事業は、ANL誌の発行が主たるものとなりました。1980年よりANLの優秀論文賞が設けられ、2001年より“SPIO Award”として引き継がれております。1993年に曾田豊二（元日本耳鼻咽喉科学会理事長）がSPIOの理事長に選出され、SPIOは日耳鼻と一層の協力体制をとるようになり、1997年からはANLの発行は日耳鼻が引き継ぎ、Elsevier社より出版され今日に至っています。

1999年に曾田豊二理事長の尽力で文部省より特定公益増進法人の認可がおり、寄附金については税制上の優遇措置が認められ、現在のSPIOの基礎が確立されました。2012年に特定公益増進法人より公益財団法人に移行しましたが税制上の優遇措置は変わりません。

SPIOは主務官庁が内閣府であり、皆様のご寄附によって助成事業を行う公益財団法人の1つです。SPIOではわが国を訪れる若手外国人留学生及び日本人若手研究者の海外留学助成や海外での学会発表のための渡航費などの助成を行ってきました。現在は皆様からの賛助費、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会のご支援、Costco Wholesale Japan Ltdからのコストコ研究助成金（12年目）、2018年度からは曾田豊二SPIO研究助成金、曾田豊二SPIO奨学金、2021年より富士フィルム富山化学（株）からの医学教育研究助成のご寄附でSPIOの事業が継続されています。

今後ともSPIOを通して耳鼻咽喉・頭頸部外科学及び関連分野への貢献に寄与してまいりますので、引き続きご協力とご支援をいただきたくお願い申し上げます。



コストコSPIO研究助成金

今年度も、国際的に有意義な研究に対する助成として、以下の3件の研究に対して、各々100万円を助成した。

- (1) 聴覚障害の早期診断とリハビリテーション（国立障害者リハビリテーションセンター病院耳鼻咽喉科 石川 浩太郎）
- (2) Pendred症候群の病態解析とiPS細胞創製（北里大学医学部分子遺伝学 藤岡 正人）
- (3) 正常聴力成人における聴覚情報処理検査（APT）基準値（九州大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 石川 一葉）

医学教育事業助成

富士フィルム富山化学(株)からご寄附を受けて、令和4年度は下記の3団体に助成をした。

- (1) 日本鼻科学会 ハンズオンセミナー 第61回日本鼻科学会における基礎ならびに臨床ハンズオンセミナーの開催 150万円
- (2) 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 国際学術関連 日本にて国際耳鼻咽喉科学会を開催するための交流支援事業 200万円
- (3) 日本耳科学会 ハンズオンセミナー 安全な耳科・側頭骨外科手術の教育を目的としたハンズオンセミナー 150万円

令和4年度事業報告

- 1 留学生（1名）への研究助成
- 2 若手日本人（5名）への助成
- 3 国際的に有意義な研究への助成（3件）
- 4 医学教育事業助成（3件）
- 5 SPIO Awardの表彰
- 6 国際学術会議等開催助成（9件）
- 7 寄附金募集助成（39件）
- 8 その他（ホームページ、ニュースレター他）

令和4年度事業報告及び収支決算報告

6月開催の評議員会終了後に、ホームページを更新致しますのでご覧ください。

SPIOクラブ

第124回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会総会・学術講演会の会期中、中川 尚志 会長のご好意により会場内にSPIOクラブを設け、SPIOの助成活動のご案内及び賛助員の申し込み受付を行います。皆様が自由に懇談いただける場、情報交換の場として、是非お立ち寄りください。

令和5年5月18日(木)・5月19日(金)
10:00～17:00
福岡国際会議場 4階405会議室